

Japan Business Association of Southern California

1411 W. 190th St. Suite 220, Gardena, CA 90248
Phone : 310-515-9522 Fax : 310-515-9722

<http://www.jba.org>



JBAは、北加日本商工会議所(JCCNC)と共同で毎年カリフォルニア州都サクラメントを訪問している。今年も6月21日、22日両日に訪問を実施した。写真は、参加したJBAおよびJCCNCメンバー(カリフォルニア州議事堂前にて、詳細はp.2-3)。

2-3

2017年度サクラメント訪問報告

4-5

「第29回OC大運動会」報告

6-7 JBA会員企業インタビュー「私のLAライフ」

8-9 「FDI Report 2017(海外直接投資報告書)」発表

10-11 各部会からのお知らせ

12 8月・9月のJBAイベントカレンダー

2017年度サクラメント訪問報告

JBA では、北加日本商工会議所 (JCCNC) と共同で毎年カリフォルニア州都サクラメントを訪問しており、今年も6月21日、22日両日に訪問を実施した。同訪問は州政府や関係団体との関係維持・強化を図る目的で20年間以上毎年実施しており、JBA 会員からいただいたアンケート回答を基に、トランプ政権移行後の州政策の変化、労働賃金を含めた企業コスト、州政府からの助成金、自動運転や環境規制、インフラ整備等に対する州政府の取り組みといった項目に関して意見の交換、質疑応答を行った。また、カリフォルニア州上院議会で訪問団の紹介を受け、サウスベイ地域を地元とする唯一の日系議員 Ai Muratsuchi 氏との意見交換、夜のレセプションでの政府関係者との交流等を通じて、州に対する日系企業の貢献度をアピールした。

〈今回の訪問日程〉

■6月21日(水)

- ・カリフォルニア州地震対策委員会、ビジネス・消費者サービスおよび住宅庁との会談
- ・カリフォルニア商工会議所との昼食懇談会
- ・カリフォルニア陸運局 (DMV) との会談
- ・Ai Muratsuchi 下院議員との会談
- ・カリフォルニア州政府幹部・上院・下院議員とのレセプション

■6月22日(木)

- ・カリフォルニア州上院議会にて紹介を受ける
- ・カリフォルニア州経済促進知事室 (Go-Biz) 並びに同環境保護局との会談
- ・経済開発チーフコンサルタント Chris Dombrowski 氏との会談



California Business, Consumer Services and Housing Agency との会談。前列左から3人目 Alexis Podesta 長官。



Go-Biz 並びに環境保護局との総勢 27 名のミーティング (JBA と JCCNA 15 名、Go-Biz 関係者 12 名)。

て、今後の法整備に活用される予定。

JBA からは、災害後の企業支援プラン (特に中小企業に対して) の策定と明確化を依頼した。

Go-Biz 並びに環境保護局との会談

「Go-Biz (Governor's Office of Business and Economics Development、経済促進知事室)」はカリフォルニア州の経済促進と雇用創出のための州知事特命機関であり、California Environmental Protection Agency (カリフォルニア州環境保護局) も同席し、JBA の会員企業向けアンケートを基に事前送付したトピックスへの州政府の見解を確認した (詳細は下記参照)。先方からは、日本企業のカリフォルニア州経済・雇用への貢献を高く評価すると共に、労働規制や州政府による許認可事項、新規雇用に伴う California Competes Tax Credit (税控除プログラム) について、質問や相談があれば無料でアドバイス提供や説明会の開催を行うので、遠慮なく呼びかけてほしいとのコメントがあった (特に許認可関係につ

カリフォルニア州地震対策委員会 他との会談

California Business, Consumer Services and Housing Agency (BCSH、ビジネス・消費サービスおよび住宅庁) は、約 5,000 名のスタッフで、ライセンス管理、消費者保護、低所得者住宅、耐震安全、アルコール管理、人権問題など多岐にわたり州民の生活をサポートしている。

California Seismic Safety Commission (カリフォルニア州地震対策委員会) は BCSH の組織のひとつで、災害時の州政府

の対応、経済復興、防災などを担っている。

カリフォルニアは相対的に高い確率で地震が起きる可能性があること、そのために州政府としては地震対策を中心に復興対策を検討していること、ただしこれらは現在公共施設や中小企業向けに比重が置かれていることから、災害・復興に関する先進国である日本から多くのことを学び、またカリフォルニア州における経済貢献度の高い日系企業の意見を政策提言に反映させたいと、JBA および JCCNC の会員企業へアンケート調査を実施するなどの協力要請を受けた。調査の結果は、州政府への提言を経

極上の和食、いせしま。

いせしま
Ise-Shima
at the MIYAKO

都ハイブリッドホテル1階
(310) 320-6700
www.ise-shima.us

トランスとダウンタウン 都ホテルは2つのチョイス。

MIYAKO HYBRID HOTEL
都ハイブリッドホテル トランス・カリフォルニア
21381 S. Western Avenue, Torrance, CA 90501
Phone: (310) 212-5111 Fax: (310) 212-5112
www.miyakohybridhotel.com

MIYAKO HOTEL LOS ANGELES
都ホテル ロサンゼルス
328 E. First Street, Los Angeles, CA 90012
Phone: (213) 617-2000 Fax: (213) 617-2700
www.miyakola.com

ご宿泊はJBA会員企業特別料金をご利用頂けます。詳細は各ホテルへ直接お問い合わせください。

いては、Go-Bizとして郡や市と連携したワンストップでのサービスを行っているのでは非活用してほしいとのこと)。

■連邦政権交代の影響（特に環境関連に関して）

ブラウン知事の4つの主軸ポリシー（グリーンエネルギー、クリーンテクノロジー、地球温暖化問題、環境サステナビリティ）については、連邦政府が交代したことによる影響はない。2015年の州知事令で定められた2030年までの環境ゴール（温暖化ガス削減など）は当初の計画のまま。また、ZERO Emission Vehicle (ZEV)に関しては、2025年までに150万台を目標としている。

■ビジネスコストが上昇していることについて

最低賃金の上昇、高額な家賃・生活費などが一因でカリフォルニア州外に移転する企業もあるが、一方でGo-Bizが加州へ進出支援した企業も多くある。California Competes Tax Creditの他、各種インセンティブプログラムがあるので非活用はできない。また、Go-Bizでは、立地選定、許認可取得サポート、各自治体への取次ぎなど、新規企業だけでなく、既存企業へのサポートも行っている。

■干ばつ・水不足について

昨シーズンの降雪のおかげで、2017年4月時点では平年比164%の積雪量とな

っており、現在は水不足は解消したとの認識である。2014年から続いた干ばつ対応を進めた結果、22%の節水が可能となった。水の利用とデータ管理を蓄積するため、ウォーターアクションプランを策定している。

DMVとの会談

Jean Shiomoto 長官を含む DMV 幹部 4 名との会談では、JBA 会員から寄せられる運転免許証発行の多くの問い合わせに対し、個別対応していただいていることへ感謝の言葉を伝えた。また、免許証発行までの期間短縮化の依頼に対しては、外国人の免許証交付は、DMV での申請受付後に国土安全保障省で審査があることが長期化させている一因であるとの説明があった。免許の有効期限に関しては、申請費が5年間をベースにしていること、I-94、ビザ期限との調整があるとの説明があった。その他 DMV からは、自動運転に関する法整備に向けて公聴会を開始するなど、本格的なプロセスがスタートしているとのコメントがあった。また、日本語を含む30カ国語以上の言語でタッチパネル式の運転免許テストが可能になったとの説明があった。

カリフォルニア州上院議会訪問

22日(木)、JBA、JCCNCは、開催中のカリフォルニア州上院議会を訪問した。上

院の最有力者である Kevin de Leon 仮議長が出席した上院議員全員に対して、我々訪問団を紹介していただくという栄誉を受けた。同時に、日本はカリフォルニア州に対する最大の投資国であり、日本企業が州内で大きな雇用を創出していることへの感謝と共に、そうした関係を今後も一層強化していきたいとのメッセージが届けられた。

その他の出来事

その他、カリフォルニア商工会議所幹部とは昼食懇談会を実施し、カリフォルニア経済・産業動向について活発な意見交換を実施した。今回のサクラメント訪問の成果も踏まえ、JBA 会員企業がさらに有意義な情報収集やメリットを享受できるよう、引き続き取り組んでいく。

なお、カリフォルニア州ライセンスや税控除プログラム等に関して、州政府に対して



夜のレセプションにて AI Muratsuchi 下院議員(サウスベイ選出)よりスピーチをいただいた。

照会したい等の希望があれば、州政府担当者の紹介が可能である。そうした点も含め、上記のさらなる詳細については JBA 事務局 高橋専務理事経由で、商工部会に問い合わせしてほしい。



DMVとの会談。右からJean Shiomoto長官、Wesley Goo副長官。



カリフォルニア州上院議会の風景。議長席の横には日本の国旗が用意されていた。



カリフォルニア商工会議所との昼食懇談会。右から3人目が Allan Zarembeg 会長。

FDA・各種規制対応

- ・FDAコンサルティング(食品、化粧品、薬品、医療機器、福祉機器、放射線、動物)
- ・EPA, UL, CE, VOA, AAFCO他各種登録

米国進出事業企画

市場調査、販売ネットワーク構築、日米間M&A、合弁事業、米国撤退業務引継ぎ、事務所貸出

globizz

ロサンゼルス・サンフランシスコ・東京・大阪

Phone: (310) 538-3860 email: info@globizz.net

お問い合わせは堀井みどり迄。

1411 W. 190th St., Toyota Plaza #200, Gardena, CA 90248, U.S.A.
(株) グロービッツ www.globizz.net

「第29回OC大運動会」報告

去る6月11日(日)アーバイン高校スタジアムにてオレンジカウンティ地域部会主催の第29回OC大運動会が開催された。前年を大幅に上回る51企業、423名が参加し、文字通り「大」運動会となった。



OC大運動会をつつがなく開催するため尽力した実行委員で記念撮影。



開会の挨拶をする小橋オレンジカウンティ地域部会長。



ラジオ体操の模範演技を披露する「ポケットモンスター」の皆さん。

小雨の中、白熱の戦い 午前の部は白組リード

天気予報通り厚い雲におおわれ霧雨が降る天候となった6月11日。OC運動会の会場であるアーバイン高校スタジアムでは、オレンジカウンティ地域部会の実行委員が早朝から集まり、入念な打ち合わせと準備を行った。

午前8時30分、受付開始。あいにくの天気をもとめせず、子どもたちは実行委員より配られたJBA風船を手にグラウンドを走り回る。そして午前9時30分、アナウンスが流れ参加者がグラウンドに集まると、小橋オレンジカウンティ地域部会長が開会を宣言した。また寄付や商品の寄贈をしてくれた企業、開催に尽力した部会員への謝辞を述べた。

次に行われたのは、毎年趣向を凝らした

模範演技者に注目が集まる恒例のラジオ体操。本年はMitsubishi Motors North Americaから、「ポケットモンスター」のサトシ、ピカチュウ、ヒトカゲのお三方が登場し、会場を盛り上げた。

最初の競技は、小学生未満の子どもたちが25メートルを走る「幼児ドン」。ゴール前でピタリと止まってしまう子や、親を引っ張って走る子どもなど愛らしい姿に和やかな声援が送られた。

次は「オレンジ運動会」。ラケットに乗ったオレンジを落とさずにゴールを目指す、小学生による25メートル走である。思い切ってスピードを出して勝負をかける男子に比べ、女子は慎重かつ正確に運んで行く子が多い様子。

続く紅白対抗競技「大人の玉入れ」は、左右どちらかの膝をついた状態で玉入れを行うルールなのだが、興奮のあまりつい膝

が上がってしまう大人が続出。女性陣は白組が勝ち星を上げたのを受け、紅組男性陣が必死の追い上げを試みたものの、男性陣も白組の勝利となった。

その後開催された小学生以上の男女別「徒競走」では参加者全員に参加賞が用意されるという大盤振る舞い。スタートからゴール奥に設置された景品ステーションへと一目散に走り切る子どもたちの余裕の表情に比べると、ひさびさに50メートルを全力疾走した大人たちは疲労に苦笑いを隠せない……。

子どもを背負いながら、手を使わず口のみで小麦粉の中にある飴を探し出しゴールを目指す「親は顔面蒼白」では、男性出場者が多い中、女性も顔面粉まみれになりながら大奮闘。大人たちの蒼白の顔に、会場は大きな笑い声の渦に包まれた。

そして午前の部最後の競技「紅白対抗綱



小学生未満による25メートル走(幼児ドン)。



膝について玉を入れるのがルールです(大人の玉入れ)。

オレンジを落とさずにゴールを目指す! (オレンジ運動会)。

昼休みにはドアプライズの贈呈も。



4人1組で次にたすきを渡します(電車道)。



全力で引きます!(紅白対抗綱引き)



参加賞に向かって疾走(徒競走)。



二人で歩調を合わせて…(二人三脚)。



紙袋をピックアップしたらゴールへ(親子で買い物)。



顔面蒼白で走る親に、会場から拍手喝采。(親は顔面蒼白)

引き」はまず女性陣の対決で、紅組に軍配が上がった。綱の周りに駆け付けた応援に励まされ、男性陣は白組が勝利。午前の部は、紅組 28 点、白組 36 点の白組リードで終了した。

昼食の時間はお待ちかね「ドアプライズ」の当選者発表を実施。本年は多数の企業から実に総額 9,000 ドルもの超豪華商品が寄贈され、合計 27 名の当選者へ贈呈された。

紅組の逆転るか!? 午後の部が開始

午後の部最初の競技は「二人三脚」。なんと今年は子どもを背負った三人三脚なる参加者が登場し、会場をどよめかせた。続いては「親子で買い物」。小学生未満の子どもたちが、買い物袋に見立てた賞品入りの紙袋を拾って走る 25 メートルを走る競技

なのだが、袋の中身だけ持っていく子どもや、その他の袋が気になって動けなくなる子どもも…。

そして、電車に見立てたロープの輪に 4 人が入って走る紅白対抗グループリレー「電車道」では、超特急で走るグループが現れ、対戦者の度肝を抜いた。

次は、年齢と性別によって異なる距離を走る中距離走の「アーバインマラソン」。青年の部(中学生から 20 代男性)、壮年の部(30 代男性)になると 800 メートルとかなり長く、苦しい顔をしてゴールをする参加者もいたものの、全員見事に完走した。

小学 3 年生以下の紅白対抗「玉入れ」では、両組大健闘するも、白組が勝利。白組の勢いは止まるところを知らず、続く「大玉運び」でもスタートから白組がリード。途中、白組が玉を落とし紅組の優勢なるかと思われたが、白組が勝ち越した。

いよいよ大会の最終競技となる「グループ対抗リレー」。腕ならぬ脚に覚えのある実力者揃いのレースは、期待を裏切らない白熱した戦いとなった。紅白をさらに分けた 6 組での競争では、会場全体に響く声援の嵐の中、橙(白)が首位を独走。黄(紅)、緑(白)が追いつき、結果は黄(紅)、緑(白)、橙(白)、紅、青(紅)、白の順位となった。

こうして雨も上がり、午後の穏やかな日差しが差し込む頃、全競技が無事に終了した。ラジオ体操の後には、会場のアーバイン高校に感謝の気持ちを込めて、参加者全員でゴミ拾いを実施。そして閉会式で、小橋部会長より結果が発表された。「紅組 102 点、白組 116 点!」と白組の勝利が告げられると、会場は歓喜の声と、紅白両組の健闘をたたえる大きな拍手に包まれた。



中距離が一番苦しい!(アーバインマラソン)



小学3年生以下による玉入れ(玉入れ)。

担架にのせて大玉を運びます(大玉運び)。



これが最後の競技!(グループ対抗リレー)



「来た時よりも美しく」。最後は皆で会場のゴミ拾い。

インタ 私のLA

ロサンゼルスで活
企業の皆さんの、企
姿と、オフの素顔を



North American Production Sharing, Inc. (NAPS)
Vice President- Marketing and Customer Service

おおすが あきら
大須賀 明 さん

日本を飛び出し メキシコと日本の架け橋に

1953年福岡県生まれ。東京外国語大学スペイン語学科卒業後、建設機械メーカー勤務を経て、1985年にメキシコへ渡航。メキシコシティーにて航空会社などに勤務した後、95年よりティファナにて製造業界で勤務。2012年にNAPSに移り現職。

自分と家族の幸せが最優先 日本を出てメキシコへ

大学はスペイン語専攻でしたが、本格的に勉強し始めたのは大学生後半になってから。その時に語学の勉強のため、友人から紹介してもらったメキシコ人女性とペンパル、つまり文通を始めたんです。便箋5枚びっしり書いた手紙を週に3回は送っていました。返事は時々一言二言書いた絵葉書が来るくらいでしたが… (笑)。

合計4年間、大学を卒業し就職してからも文通を続け、1980年の年末にメキシコを訪問。約2週間滞在し日本に帰る日に半ば冗談みたいにプロポーズをしたところ、翌年のバレンタインデーに電報で返事が来てその年の末に結婚。私は仕事をしていたのでメキシコにすぐに行けるわけではなく、彼女が日本に住むことになったのですが、日本なんて彼女にはまるで未知の世界



妻と二人の息子と。「人生の生き甲斐は、自分と家族の幸福」と大須賀さん。

ですから大変な決断だったと思います。

しかし当時の日本では残業は当たり前で毎晩毎晩帰りが遅い。メキシコ人の妻にはなぜそんな働き方をするのか理解できませんから、「愛人が何人いる

の?」と詰問される始末。結婚生活が破綻を来そうとしている時に、せっせとサラリーマンをやっているにもかかわらず仕方がない。私の人生の生き甲斐は、仕事よりも自分と家族の幸せ。アメリカ・ファーストならぬマイセルフ・ファーストなんです (笑)。それで会社を辞めて日本を飛び出し、メキシコシティーに行ったのです。

メキシコと日本のため 日系企業の進出を支援

妻の友人の小さな会社で2年ほど働かせてもらったのですがインフレがひどく、働いても働いても日本に一時帰国するお金も貯まらない。それで航空会社で働いたら無料で日本に行けるかなと航空会社に転職。そこでは8年くらい働き、営業、販売促進、広報などいろいろやらせてもらいました。しかし次第にメキシコシティーの治安が悪化し、大気汚染もひどくなってティファナに移動することに決めたのです。

95年にティファナに来てからは2012年にNAPSに移るまでずっと日系の製造会社に勤務しました。メキシコで製造業を営むことの難しさは、税制、移民法、労働法、安全環境規制などが本当に頻繁に変わること。ほかの難しさとして、メキシコ人の働き方が日本人に比べるとルーズだという点があります。いちいち腹を立てていたら生

きていけません。メキシコ人と一緒に働く上では、当たり前なことでも何度もお礼を言うとか、人前で叱ったりせずほめるとか、うまくいさせる方法がいくつかあります。

しかし法律に関しては非常に頻繁に変わるので対応が難しく、ある時点では合法的な操業をしていた会社が、ふと気付くと違法な操業をしているということが発生しかねません。それを防ぎ合法的な操業ができるように支援しているのがNAPSで、たまたま勤めていた会社が顧客だったことからNAPSを知り、日本語とスペイン語の両方を使ってもっと広く日系企業のお手伝いができないかと思い、NAPSに移ったのです。

近年は多くの日系企業がメキシコに進出しており、ありがたいことに平日はほとんどメキシコに出張していて、自宅のあるサンディエゴに戻るのには週末だけという忙しさ。ですが、やはり日系企業の進出支援を通して、日本とメキシコの交流の架け橋になれるのはうれしいですね。日本の企業がメキシコで良い物をたくさん作り、メキシコの雇用が増え、メキシコと日本の交流が深まっていくのが私の願いです。

COMPANY INFO

North American Production Sharing, Inc. (NAPS) ©1991年設立。現顧客76社。メキシコに進出する製造業に、総務業務の支援サービス(シェルター/アウトソーシング)を提供し、合法操業を保証している。

躍するJBA会員
業人としてのお伝えします。

Goshiki LLC
副社長

たなか すみえ
田仲 澄絵 さん

「世界で1万店」 家族で夢を追いかけて渡米

神奈川県出身。高校時代に1年間サンディエゴに留学。上智大学比較文化学部卒業後、外資系広告代理店に勤務。05年、夫の達郎さんが印刷会社・株式会社五色を設立。13年に家族で渡米、14年、五色の米国拠点Goshiki LLCを夫婦で立ち上げ、副社長に就任。



20 年来の夢を叶え カリフォルニアに

高校時代1年間サンディエゴに留学した時にこちらの暮しが大好きになり、アメリカの大学に行くつもりで帰国しました。ところが、すっかりアメリカにかぶれた娘の容姿を見て、親から「アメリカの大学には行かせない」と…。日本で大学を卒業し、その後は外資系広告代理店の戦略プランナーとして、ユニリーバやジョンソン・エンド・ジョンソンなどの広告作りに携わってきました。しかし結婚をして産休に入った2004年、夫の達郎が突然脱サラ。夫は印刷会社を立ち上げ、長女出産と同じタイミングで、株式会社五色が誕生しました(笑)。

五色は、10年からネットで印刷受注ができる「BEST PRINT」を開始。それまでの印刷業界では、対面での見積もり、発注が基本でしたが、オンラインでできるようにしたのです。その分野で先駆的な取り組みで、夫の会社はおかげさまで順調に伸びていきました。



「親が自分の夢を叶えていく後ろ姿を見せながら、夢は叶うのだと子どもたちに伝えたい」と田仲さん。

そして13年、私は広告代理店の仕事を辞め、家族でアーバインにやってきました。

した。きっかけは、11年の東日本大震災でした。津波で一瞬で流されていく建物を見て、「形あるものは、いつかなくなってしまう、もっと人の記憶に残るいい仕事をしたい」と、かねてより考えていた海外進出をしてみようと思ったわけです。夫は会社を立ち上げた時から「世界で1万店」という夢があり、まずはシンガポールに1号店を考えていましたが、その前に英語は話せたほうがいいねということで、世界中で通じるアメリカのビジネス英語を学ぼうとアメリカに来たのです。当初、夫は語学学校、私はUniversity of California, Irvine、子どもたちは現地校に通い、家族全員学生。「よく思い切ったね」と言われることもありますが、高校時代から戻ってきたかったカリフォルニアに帰ってくることができましたので、ほぼ20年越しの夢が叶いました。幸い夫の会社は、オンラインビジネスでしたので、日中は英語を学び、夜は日本の会社の社長業をオンラインでやっていました。

海外1号店として アメリカ拠点を設立

一年経った頃、せっかくなら、日本より10年進んでいると言われているアメリカの印刷業を学びながらやってみようと、14年に夫婦でGoshiki LLCを立ち上げました。まずは、アメリカのニーズを知るために、

路面店でビジネスを始めることに。そうやって対面でお客様と接することで、アメリカでの商習慣、特に納期やクオリティーに対する感覚の差などが見えてくるが多かったです。そこで改めて実感したのは、日本の印刷技術とカスタマーサービスのきめ細かさ。確かにマーケティングやオンラインシステムは、日本よりアメリカの方が断然進んでいます。日本の印刷技術の高さは世界一と確信しました。その日本独自の技術をアメリカに紹介しながら、和紙印刷、うちわやはっぴ印刷など、日本では縮小してきている伝統的な印刷業のアメリカ進出を応援していくのも当社のミッションの一つになりました。

「世界で1万店」に加え、夫のもう一つの夢は、活版印刷発祥の地ドイツで、日本の高い技術と品質を証明すること。私の夢は、その夢に向かいながらもまずは家族全員が幸せでいられること。夫と出会ってからは想定外の連続で、ジェットコースターみたいな人生ですが、田仲家の家訓は、「すべて何とかなる、する」。できることを精一杯やりながら、毎日楽しんでいきます。

COMPANY INFO

Goshiki LLC ©日本の印刷会社、株式会社五色の米国拠点として2014年に設立。主要事業は、カタログやちらしなど各種印刷から、デザイン制作、販売促進など。南カリフォルニアに加え、サンフランシスコ、ニューヨークにも展開。

「FDI Report 2017 (海外直接投資報告書)」発表

去る6月15日に開催された「Select LA International Investment Summit 2017」において南カリフォルニアにおける2017年度版の海外直接投資報告書が発表された。JBAは2016年度、このレポート作成にあたり、スポンサーとして協賛した。

国別の海外投資 2年連続で日本が1位

JBAの協力団体であるLAEDC (Los Angeles County Economic Development Corporation、ロサンゼルス郡経済開発公社)の傘下機構であるThe World Trade Center Los Angeles (WTCLA)は、6月14日～16日の3日間にわたって、ダウンタウンLAで「Select LA International Investment Summit 2017」を開催した。この催しは、南カリフォルニアにおける貿易動向、ロサンゼルス郡での直接投資の機会やマーケットトレンド等について紹介するもので、国内外から300名超のビジネスリーダーが参加。JBAからも、石川斉 JBA 会長をはじめ商工部会員が出席した。

Select LA 2日目、6月15日に2017年度版の南カリフォルニアにおける海外直接投資報告書「Foreign Direct Investment in Southern California, 2017」(以下 FDI Report)が発表された。これは南カリフォルニアに対する諸外国からの投資や貿易等の対外活動に関わるデータをまとめたもの。JBAは、日系企業の南カリフォルニア地域への貢献度を示すための客観的かつ公式データの重要性を認識し、2016年度には同レポート作成にスポンサーとして協賛した。

発表にあたっては、WTCLAのPresident、スティーブン・チャン氏、レポートの作成に関わったCalifornia State University, Dominguez Hillsのフィンウィン・プレガー准教授、同じくホゼ・マルティネス准教授がスピーチを行った。

本年のレポートでは、南カリフォルニア(ロサンゼルス、オレンジ、サンバナーディーノ、リバーサイド、ベンチュラ、サンディエゴの6郡)における直接投資について調査が行われ、雇用創出数、企業数、賃金などについて国別にデータが報告されると同時に、産業別のデータ、また昨年度のレポートからの変化も紹介。加えて、企業に「南カリフォルニアでのビジネスの満足度」を問う調査を個別に行い、将来の移転候補先、投資先、南カリフォルニアでビジネスを行う際に抱えている諸問題などの調査結果と分析も掲載している。さらに、これらのデータに地理的な分析も加えられ、結果、海外投資によって設立された企業が集中するエリアでは、多くの雇用が生み出され、失業率が低くなる傾向があることが示された。

国別の直接投資で見ると、日本の貢献は際立っており、昨年度に続き、雇用数、企業数、賃金総額全てにおいて1位。雇用数は87,247人で南カリフォルニアにおける海外資本企業が生み出す雇用の19.9%を占



WTCLAのPresident スティーブン・チャン氏(左)と、石川斉 JBA 会長

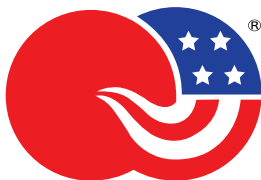
める。企業数は2,465社、賃金総額は55億1280万ドル。雇用数では、日本に続き、2位はイギリス、3位はカナダ、4位はフランス、その後はドイツ、スイス、スウェーデン、同じアジアである中国は9位、韓国は13位(7,464人)。

南カリフォルニアの 長期パートナーとしての日本

日本からの投資についてチャン氏は、「日本は、南カリフォルニアにとって長い歴史を持つ、非常に重要な経済的パートナーであり、これからも大切なパートナー」だと捉えている。また、近年話題になる中国からの投資が不動産、エンターテインメント、ホテル産業に集中している一方で、日本からの投資は、バイオサイエンス、医薬品、製造業など多岐にわたる分野で長期的に地域経済に貢献してきたと話した。さらに今後、日本からの有望な投資先と考えられる産業について問われると、「シリコンビーチが台頭しているIT、航空宇宙、バイオサイエンス、医薬品、電子電気産業」を挙げた。

このFDI Reportを受けて、石川 JBA 会長は日系企業が同地でビジネスをする意義として、①日本と近いという距離的な利点と長い歴史を持つ日系コミュニティが存在すること、②優秀な大学があり、優秀な

北川 & イベート法律事務所



KITAGAWA & EBERT, P.C.
(949)788-9980 日本語でどうぞ。
www.JAPANUSLAW.com

With Lawyers Licensed in Multiple States Including
CALIFORNIA • TEXAS • NEW YORK • GEORGIA • NEVADA • U.S. PATENT • WASHINGTON DC
北川・イベート両弁護士ともにMartindale-Hubbell Peer Reviewにおいて“AV PREEMINENT” (法的能力・道徳性) 評価

WALL STREET JOURNAL, Chicago Tribune, Los Angeles Times 弊社勝訴が各誌にて紹介

必勝・難題解決のプロ・良心的

- 訴訟・仲裁・裁判・債権回収
- 契約法・ビジネス取引・流通
- 雇用法・残業・セクハラ・RIF
- 資産売却・M&A・無税法人再編成
- 不動産・リース・建設・売買
- 税務争訟・遺産・相続

北川 リサ 美智子 弁護士

京都大学法学修士
東京大学法学研修
連邦最高裁判所認可弁護士

CALIFORNIA, TEXAS, NEW YORK, GEORGIA
(MAIN) 300 SPECTRUM CENTER DR. SUITE 960, IRVINE, CA 92618-4998
(TEXAS) (BY APPT.) 5851 LEGACY CIRCLE, 6TH FL., PLANO, TX 75024

労働力が集まる場所であること、③シリコンビーチに代表されるIT産業の新たな拠点であり、既存の産業との融合が期待できること、④巨大な市場の4点を挙げた。また、南カリフォルニアから転出する企業のニュースが続いているが、ここ数年のJBA会員数は横ばいであり、転出する企業がある一方で、新たに日本から進出する企業も多いのではないかと考察。アメリカ進出のゲート

ウェイとしての南カリフォルニアの魅力は衰えていないと述べた。今後JBAとしては、WTCやLAEDCと協同しつつ、日系企業の同地における貢献を南カリフォルニアでアピールしていくと同時に、この地で日系企業がこれだけのビジネスおよび雇用を生み出していることを日本にも発信していく。

FDI ReportはLAEDCウェブサイト(<http://laedc.org/2017/06/16/fdi-report>)にて公開中。またWTCLAウェブサイト(www.wtcla.org/foreign-direct-investment)に、同レポートをベースに、国・地域別、産業別に企業クラスターの分布を閲覧・検索できるようにした地図も公開されている。

南カリフォルニアにおける海外直接投資 (順位は直接雇用数順)

	国	直接雇用数	海外企業による雇用における割合	企業数	賃金総額 (推定)
1位	日本	87,247	19.9%	2,465	\$5,512.8 million
2位	イギリス	66,366	15.1%	1,089	\$3,747 million
3位	カナダ	26,230	9.1%	743	\$1,737 million
4位	フランス	32,558	8.2%	606	\$1,990 million
5位	ドイツ	34,141	7.8%	858	\$2,047.5 million
6位	スイス	24,675	5.6%	387	\$1,842.8 million
7位	スウェーデン	23,177	5.3%	121	\$1,020.8 million
8位	アイルランド	20,985	4.8%	203	\$1,368.4 million
9位	中国	11,221	2.6%	323	\$725.9 million
10位	オランダ	11,104	2.5%	216	\$726.9 million
南カリフォルニア全体		439,101	-	9,964	\$27.4 billion

(データ:WTCLA「Foreign Direct Investment in Southern California, 2017」)



今年度のレポートをベースにした地図では、地図上で企業の分布を閲覧できる。これは日系企業の分布を示したものだ。



Select LAに出席した石川会長と商工会員一同。

21241 S. Western Ave., Suite 200
Torrance, CA 90501
Tel: (310) 320-2700 Fax: (310) 320-4630
✉ sboffice@knllp.com

<http://www.knllp.com>

An Independent Member of the
plante moran
ALLIANCE

Kakimoto
Nagashima
LLP
Certified Public Accountants
Consultants

日本人スタッフによる信頼できるサービス

会計監査・会計全般
税務全般(企業、個人)
会計アウトソーシング
コンピューターコンサルティング
経営コンサルティング

新任の車の手配は面倒だと聞いた。間違いだった。

社用車からご家族のお車までガリバーにご相談下さい。日本企業ならではの細やかさでお応えします。

低金利ローン & 保険

新規赴任者向けのプログラムを大手保険会社と連携実現。

日本でやりとり すぐに乗れる

事前にメールでやりとりして渡米してすぐに車に乗れます。

あんしんの保証 サポートも万全

プレミアム1年保証で購入後に発生した修理代金を保証。

高価買取 いたします
売却もガリバーへ

買取累計 **13,000台**



アメリカでも、中古車選びはガリバーへ



お問合せ Torrance / Los Angeles / Orange Country
1-800-783-0271 法人窓口：大塚・佐藤まで
24H オンライン受付

サウスベイ地域部会

Port of L.A. ツアーに参加して

文：Nippon Express USA, Inc.・栗原ゆき子さん



6月16日に行われたサウスベイ地域部会主催のPort of Los Angeles ツアーに参加させていただきました。個人としては業務上ロサンゼルス港自体は比較的身近ではあったものの、実際に訪れたことがありませんでしたので、非常によい機会となりました。

はじめはLos Angeles Maritime Museumにてロサンゼルス港湾局・森本さんのお話をうかがいました。ターミナルアイランドでの日系人のこと、当時どのようにして



日本人、日系人が職とアメリカでの信頼を得ていったかという話を聞き、今現在私たち日本人がアメリカで暮らしているのは、移民であった日系一世、また二世、三世の方たちの働きがあって成り立っているのだということを改めて感じました。会場のMaritime Museumの中も、ロサンゼルス港の歴史を学ぶには非常に興味深い博物館でした。

講演後は船に乗って港湾内を海上から見学です。船上から実際にコンテナの積み下ろしをしている現場を見学することができ、間近でみるコンテナ船などの大きさが予想以上でした。人間がクレーンを操作してコンテナの積み込み、積み下ろしをしているターミナルがほとんどで、操作

している人の技術にも驚きましたが、一部はすべてオートメーション化されているターミナルもあり全く雰囲気が異なっているように感じました。

いつもは陸上からしか見ることでできない港湾内を別の方向から見学することができ、ロサンゼルス港をより一層身近に感じることができました。



人間、ペット、環境に安全な方法で、家屋、ご家族のご健康をお守りします!!

<米国ベストコントロール協会38年継続会員>
<JBA27年継続会員>

◆ JBA 会員特別ディスカウント!! ◆
◆ 調査・見積もり無料! ◆



MotherEarthli

- 一般家庭・アパート・オフィスビル・レストラン・食品工場・大型倉庫・ショッピングセンター全ての建物に対応した、ベスト&ターマイトコントロール及び定期管理プログラム!!
- 屋根裏断熱材の掃除・交換—安全なナチュラル素材で光熱費ダウン!
- 各市保健局、USDA、AIB、FDA、EPA、オーガニック、定期監査対応!
- 50名の技術者・調査員は全て、加州ライセンスを所持した、専門家!
- 1972年設立、加州で数少ない、日本人経営の品質保証サービス!

創立
40周年記念
特別割引
継続中!!

CATS USA PEST CONTROL, INC.

1-800-464-2287 (日本語無料相談窓口)

1-818-506-1000 E-mail: ftanaka@catspestcontrol.com (日本語/英語) WWW.CATSPESTCONTROL.COM

LOS ANGELES・ORANGE・SAN BERNARDINO・RIVERSIDE・VENTURA



オフィスの移転・改装は「オフィス設計」



Office Sekkei America, Inc.

☎ (310) 715-1001 ✉ la@officesekkei.com
www.officesekkei.com/english



- 設計・レイアウトデザイン
- 各種内装工事
- オフィス家具
- 電話・LAN・セキュリティー
- 引越・移転作業
- プロジェクトマネジメント
- コストマネジメント

ダウンタウン地域部会&サウスベイ地域部会

ハイキング・ゴミ拾いボランティア 第1回(6/18)感想

文: Nippon Express USA, Inc., L.A. Household Goods Branch・村木計太さんのお嬢さん・村木蒼彩さん(10歳)

6月18日、JBAのゴミ拾いハイキングにハリウッドサインの山まで行きました。3カ月前アメリカに来たばかりでハリウッドサインの山は登ったことがなかったので、今回登れて楽しかったです。ハリウッドサインの山には、思っていたよりたくさんのゴミがいろんな所に転がって

ました…。行きは、急な斜面や草の中に空き缶などがいっぱい落ちていましたが、みんなでゴミ拾いをしてすごくキレイになりました!

案内してくれたJBAの方たちがすごく親切で、一緒に付き添いで居てくれたり、サポートしてくれたので、安全に山を登



ることが出来ました。みなさんもぜひ行ってみてください!!

企画を考えてくれたJBAのみなさん、本当にありがとうございました!!

あさひ学園だより

保護者との茶話会

あさひ学園事務局

7月上旬、あさひ学園での学校生活も落ち着いてきました。現地校では既に夏休みに入ったところもあり、子どもたちは普段より気持ちに余裕をもって授業に参加できている様子です。そんな中、保護者と学校間のコミュニケーションを深める目的で、2週にわたって、各校にて茶話会を行いました。保護者と理事、校長、

副校長、事務局長参加のもと、歓談しながら各校の方針を伝えたり、保護者のご意見を伺ったりする機会を持ちました。

今年度導入予定だったオンライン宿題については、そのものを白紙に戻して、本校の宿題のあり方という根本から考えていることや、警備体制のあり方、創立50周年記念行事についても話しました。

学校からの情報発信に関しては、緊急の斉メールが有効利用されつつも、ウェブサイト掲載の記事はあまりご覧になっていない保護者もあり、「見たい(見てもらえる)ウェブサイト」の改善の要望

がありました。その他保護者の悩みや心配事のお話があったりと、リラックスした雰囲気ですまざまなご意見を伺うことが出来ました。2学期にも第2回茶話会を計画しています。



新入会員

Reins International (USA) Co., Ltd.

ROKI S&S America, Inc.

Kuehne + Nagel Inc.

Asahi Intecc USA, Inc.

Koshida(U.S.A.) Inc.

Nelson Mullins Riley & Scarborough LLP

OHTANI Inc.

1225 W. 190th St., Suite 375, Gardena, CA 90248

21515 Hawthorne Blvd., Suite 601, Torrance, CA 90503

20000 S. Western Ave., Torrance, CA 90501

2500 Red Hill Ave., Suite 210, Santa Ana, CA 92705

23046 Avenida de la Carlota, Suite 600, Laguna Hills, CA 92653

19191 S. Vermont Ave., Suite 301, Torrance, CA 90502

161 Fashion Ln., Suite 206, Tustin, CA 92780

☎ 310-532-1137

☎ 310-540-2800

☎ 310-258-8175

☎ 949-756-8636

☎ 949-383-0078

☎ 424-221-7402

☎ 657-213-6303

自動車リースは

アメリカでクレジットが無いと出来ないと思いませんか???

- ソーシャル・セキュリティ番号がなくても、または申請中でも OK!
- 全米どこでも OK! どんな田舎でも、都会でも OK!
- どんな車種でも OK! シビック、カローラ、カムリ、アコード、などの日本車、アメリカ車、ヨーロッパ車、何でも OK!
- リース期間は1年から OK!
- 15ヶ月とかの変則月数でもリース可能です。
- リース料は契約期間が長くなるほど安くなります。
- リース終了後は月極めで延長も可能です。
- 納車は注文からわずか1週間ほどで可能です。
- 自動車保険の手配もお任せ下さい。



いえ、出来るんです
どなたでも、全米どの町でも OK!

お気軽に電話または e-mail でお問い合わせください。

電話: 213-621-7775

担当は、大橋: ohashim@pacbell.net

又はゆきまさ: yukimasa@pacbell.net

朗報 カリフォルニア州の皆さんには、格安中古車リースもありますので、在庫車種をお問い合わせください。

*各種情報はウェブサイトでも、ご覧になれます。

www.LaJapaneseAuto.net

*現在このリースプログラムを三菱電機社、NEC社、PANASONIC社など各企業の皆様に全米でご利用いただいております。

親切で安心して任せられる 36年の実績信頼 小東京で1980年創業

LOS ANGELES JAPANESE AUTO

810 E. 1st St., Los Angeles, CA 90012 • Tel: (213) 621-7775 • Fax: (213) 687-0909

8月 9月のJBAイベントカレンダー

- 8/26**
(土)

カタリナ島日帰りツアー
オレンジカウンティ地域部会
- 8/27**
(日)

全米日系人博物館見学&
二世ウィーク参加ツアー
ダウンタウン地域部会
- 8/31**
(木)

ミキサー(異業種交流会)
企画マーケティング部会
- 9/9,10**
(土,日) **16,17**

第54回ソフトボール大会
企画マーケティング部会
- 9/16**
(土)

ビーチクリーンアップ
サウスベイ地域部会
- 9/19**
(火)

第204回ビジネスセミナー
企画マーケティング部会
- 9/23**
(土)

第24回OC現地校セミナー
オレンジカウンティ地域部会
- 9/24**
(日)

ミラマーエアショー・バスツアー
ダウンタウン&サウスベイ地域部会

各イベントの詳細は、JBAウェブサイトをご参照ください

企業割引実施中

詳細はお問い合わせください

まだ間に合う夏休み!

名門フェアモントホテルに滞在して
カナディアンロッキーをゆっくり満喫!

ツアーコード: 4403

カナディアンロッキー
バンフ滞在 4日間

バンフスプリングス
フェアモントビュー泊 **\$980**より

シャトーレイク
コテージに宿泊する
コースもあります!

今年の年末は
どこで過ごす?

クリスマス休暇に出発する
ペルー、コスタリカ発売開始!

American Tours
ルック アメリカン ツアー

(800)566-5582

www.looktour.net

月~金 6:00~16:00, 土 8:00~16:00 PT Email: look@jtbusa.com 24時間予約受付中!!

パシフィックリム・カンパニーベネフィット・プログラム
米国駐在員のための金融サービスパッケージ

- ・渡米前に日本からの口座開設が可能
- ・便利な日本語コールセンター (Union Bank®*1・ジャパニーズ・カスタマーサービスユニット)
- ・ご帰国後の口座管理にも便利

まずは日本語コールセンター **1-888-507-7669** (フリーダイヤル・日本時間にも対応)までお問い合わせください。



*1 法人名の邦訳: ユニオンバンク

©2017 MUFG Union Bank, N.A. All rights reserved. Member FDIC. Union Bank is a registered trademark and brand name of MUFG Union Bank, N.A. Visit us at unionbank.com/japanese.